

# はやぶさカレッジ 12 期カリキュラム

## 1. 修了要件

2 年次終了時に、以下の要件を基に総合的に判断し、修了を認定します。修了者には修了証を発行します。

- ①カリキュラムで指定する科目の単位を全て修得していること。
- ②英語能力に関して TOEFL-ITP 500 点程度以上の成績を有すること。
- ③各学修プログラムの履修・参加状況および修了報告の内容が優秀であること。

## 2. カリキュラム

履修開始から計 1 年半(はやぶさエントリー生期間半年+はやぶさカレッジ生期間 1 年)です。

### 1) はやぶさエントリー生 (2024 年 10 月~2025 年 3 月)

エントリー生とは、はやぶさカレッジに正式に入校するための準備期間です。

#### 【イングリッシュ・ラウンジでの学修】

①と②は、所定のイングリッシュ・ラウンジ活動報告書(Activity Report) に学習内容を記入し、印または会話相手のサインをもらい受付にある各自のファイルに提出

- ①EL セミナー
- ②EL 会話サークル
- ③オンライン英語学習(教員がオンラインで受講状況をモニターする)

#### 【はやぶさカレッジ入校に向けた学修】

- ①学内 TOEFL ITP 受験 (470 点程度目安)
- ②読書日誌の作成

国際連携本部内に配架した指定図書 2 冊以上を読み、以下に留意しながらそれぞれ A4 1 ページ程度で記述する。読書日誌は、はやぶさカレッジでの学修との関連性を意識して図書を選び、作成してください。

- ・その本の内容で重要と思われる部分は何か。
- ・その内容に対する自分の考えは何か。

- ③「グローバルリーダーシップについての所感」の作成

以下に留意して 1,000 字程度でまとめる。どのような行いがグローバルリーダーシップと呼ぶにふさわしいかは自分で考えること。

- ・グローバルリーダーシップの具体例(個人または団体)を 1 例あげる。有名無名を問わない。
- ・なぜその例がグローバルリーダーシップと呼ぶにふさわしいのか説明する。

#### 【教養教育科目】

教養教育科目グローバル科目 1 科目以上を履修し、多文化環境での共生力と異文化理解を涵養してください。

## 2) はやぶさカレッジ入校後（2025年4月～2026年3月）

2025年1月～2月頃に書類選考と面接によってはやぶさカレッジ生を選びます。

### I. 前期(2025年7月まで)

#### 【イングリッシュ・ラウンジでの学修】

①～③は、所定のイングリッシュ・ラウンジ活動報告書(Activity Report) に学習内容を記入し、印または会話相手のサインをもらい受付にある各自のファイルに提出

- ①セミナー受講 10回
- ②会話サークル 5回
- ③各自選択した活動(EL セミナー・会話サークル・読書・DVD 視聴・学修相談等)10回
- ④オンライン英語学習(教員がオンラインで受講状況をモニターする)

#### 【タンデムラーニング】

留学生とのピアサポートを通じて研究のまとめ方を学ぶ(15回)

#### 【総合文化祭企画の打ち合わせ】

総合文化祭ではやぶさ生が主体となって実施する企画を共同で考えてもらいます。

#### 【修了報告事前指導】

主にオンラインで修了報告のまとめ方について講義や指導を行います。

#### 【教養教育科目】

教養教育科目グローバル科目 1 科目以上を履修してください。(後期での履修も可。グローバル科目を 2 科目履修済みであれば、入校後の履修は不要です。)

### II. 短期海外研修（2025年8月※）

※8月中旬から2週間程度の予定ですが、9月上旬までずれ込むこともあります。弘前大学の授業と日程が重ならないように事前に所属の日程をよく確認してください。研修先は別途お知らせします。

### III. 後期（2025年10月～2026年1月）

#### 【イングリッシュ・ラウンジでの学修】

所定のイングリッシュ・ラウンジ活動報告書 (Activity Report)に学習内容を記入し、講師に印をもらい受付にある各自のファイルに提出

- ①セミナー受講 6回
- ②各自選択した活動(修了報告の発表作成, EL セミナー, 会話サークル, 読書・DVD 視聴等) 10回

#### 【英語能力試験の受験】(2025年10月)

TOEFL ITP を学内にて受験します。はやぶさカレッジ修了者には後日受験料を助成します。

#### 【総合文化祭】

前期に打ち合わせた企画を実施します。

#### 【修了報告】(2025年12月)

自ら立てた課題に従って、海外短期研修の体験から得た知識を身の周りに還元する方法について、英語でプレゼンテーションします。詳しくは過去のはやぶさ生の修了報告を参照してください。